# SimDiff の使用にあたる OLicense-Server インストレーション クイックスタートガイド (Windows 用)


OLicense-Server のインストレーション 1

OLicense-Server のコンフィギュレーション 2

ポート番号の設定 2

Windows ファイアウォール のコンフィギュレーション 3

ウィンドウズサービスとして OLicense-Server を作動 3

ローカルプロセスとして OLicense を作動 4

OLicense ウェブインターフェイスのパスワードを設定 4

サーバー情報を ENSOFT に登録 (フローティングライセンス) 4

ライセンスの追加・アップデート 7

OLicense-Server-Control を使用 7

ウェブインターフェイスを使用 7

SimDiff でのライセンス設定 7

ライセンスの削除 8

フローティングライセンスの状態を確認 9

ライセンスのチェックアウトを表示 9

ワークグループフローティングライセンスのユーザーリストを管理 9


## OLicense-Server のインストレーション

Windows 用の OLicense-Server の最新版は、Note.com の ENSOFT 公式ページのサポート記事からダウンロードできます。

https://note.com/ensoft/n/nf6a0c56c9097

OLicense-Server インストーラーがインストレーションに関して詳細に説明します。インストレーションタイプとして *Typical* をお薦めします。

 © 2026 ENSOFT CORP.

インストレーション直後に、サーバーのコントロールパネルを作動させることができます。サーバーのコンフィギュレーションを行うには、ボックス内のチェックマークをそのままにしておきます。すると、インストーラーがコントロールパネルを起動させます。あるいは、「OLicenseServerCtrl」を検索して、実行することもできます。

注意：古いバージョンの OLicense-Server を更新する際に、マシンの再起動が必要になる可能性があります。マシンの再起動を回避したい場合には、以下の手順に従って、更新の作業を行ってください。

1. OLicense-Server のコントロールウィンドウを開き、OLicence-Server を停止します。
2. Windows タスクマネージャにて「サービス」タブを開き、OLicense サービスが作動していないことを確認して下さい。
3. Windows コントロールパネルの「アプリケーションの削除」から、既存のバージョンの OLicense-Server を削除します。
4. 新しいバージョンの OLicense-Server インストーラーを起動して下さい。

## OLicense-Server のコンフィギュレーション

OLicense-Server のコンフィギュレーションには、作動させるポートと、そしてウィンドウズサーバーかローカルプロセスのどちらかを選択する必要があります。

持続性、パフォーマンス、一貫性等の理由にから、OLicense-Server をウィンドウズサービスとして設定することを強くお薦め致します。

### ポート番号の設定

デフォルトのポート番号は、80 となっていますが、他のサーバーとコンフリクトする場合があります。サーバーのポートは、INI-ファイルから変更することができます。

ini-file は、「サーバー-INI-ファイル」タブの下にあるサーバーのコントロールパネル内から編集することができます。

ポート番号を変更するには、“-port"オプションを見付けて下さい。この後に、ポート番号が続きます。（例：-port=8080）port オプションは、デフォルトでコメントアウトされているため、行の先頭にある 2 本のスラッシュ「//」 を必ず削除してください。

 © 2026 ENSOFT CORP.

ポート番号を変更後、「サーバー-INI-ファイル」の下の方にある Save ボタンをクリックして下さい。

サーバーが既に作動している場合、ローカルプロセスの場合には「ローカルを終了する」と「ローカルを開始する」を、「開始/終了」タブ内のサービスの場合には「サービスを終了する」と「サービスを開始する」を使って再起動させて下さい。

## Windows ファイアウォールのコンフィギュレーション

Windows にて、 OLicense-Server への着信接続を許可するようにファイアウォールを設定する必要があります。 Windows のファイアウォールを使用して、次のコンフィギュレーションを実行してください。*Windows セキュリティ ▷ ファイアウォールとネットワーク保護▷ ファイアウォールによるアプリケーションの許可 ▷ 設定の変更▷ 別のアプリの許可...*

注意：アプリケーションを許可するように聞かれた際、"OLicenseServerCtrl.exe" ではなく "olicenseserver.exe" を選択していることを確認してください！




## ウィンドウズサービスとして OLicense-Server を作動

「開始/終了」タブをクリックします。サーバーがローカルプロセスとして設定され、現在作動している場合には、「ローカルを終了する」をクリックして下さい。そして、「サービスとし

てインストールする」をクリックします。このサービスのデフォルトの起動タイプは、「Automatic」となっています。

OLicense-Server の設定が終了したら、「サービスを開始する」をクリックして、サーバーを作動させます。

## ローカルプロセスとして OLicense を作動

OLicense-Server がサービスとしてインストールされていない場合には、コントロールウィンドウの「開始/終了」タブに「ローカルを開始する」というボタンがあります。このボタンをクリックすることにより、「OLicense-Server」がローカルプロセスとして起動します。同様に、「ローカルを終了する」のボタンは、サーバープロセスを終了させます。

## OLicense ウェブインターフェイスのパスワードを設定

OLicense-Server の作動後、ウェブインターフェイスのパスワードを設定することをお薦めします。

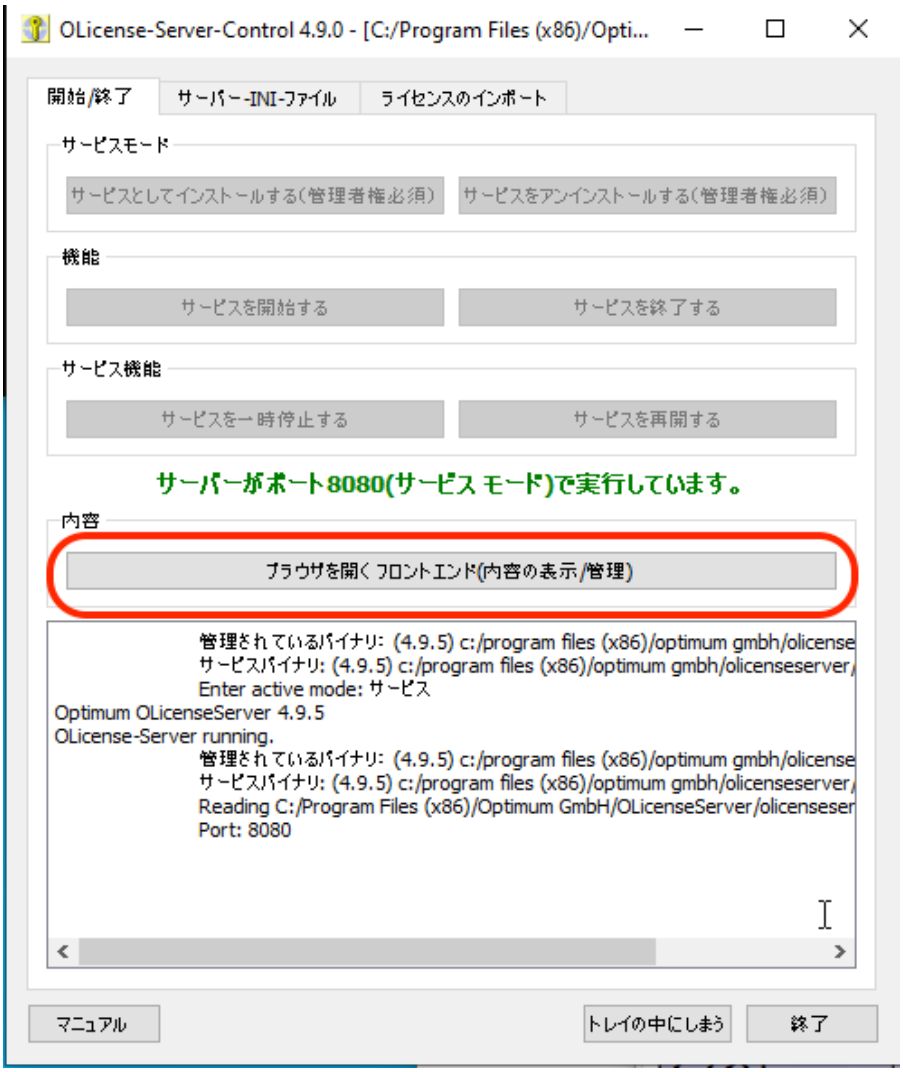
ウェブインターフェイスを開くには、「開始/終了」タブ内の「ブラウザを開くフロントエンド」をクリックします。

「サーバーを管理する…」 をクリックし、パスワードダイアログが表示されたら、「OK」をクリックして下さい。（サーバーを初めて作動させた場合は、ユーザー名とパスワードが空欄になっています。）

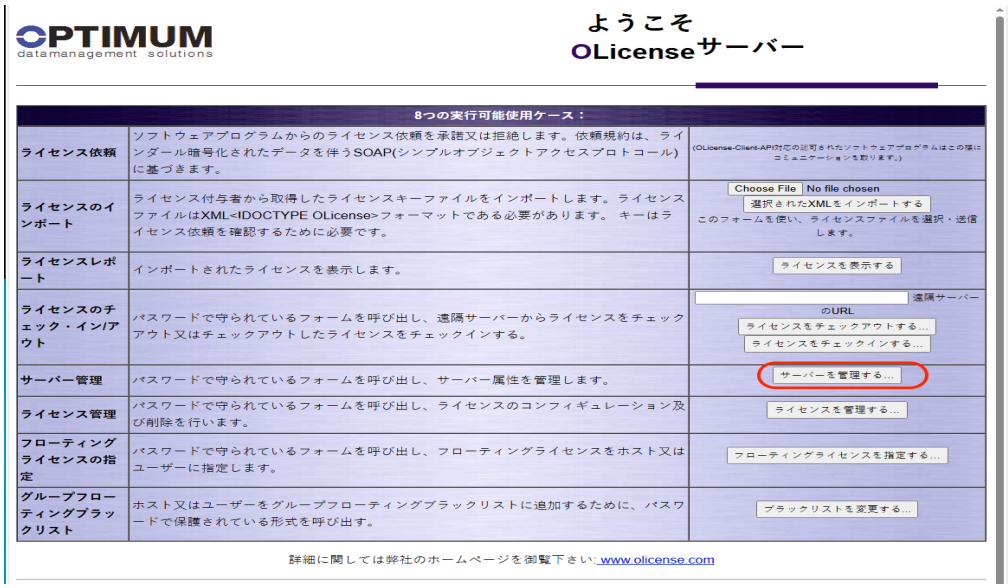
「ユーザー & パスワード」の左側にあるボックスのチェックマークを外し、現在の設定を変更することを知らせます。 そして、お好みのユーザー名とパスワードを入力します。ページの下までスクロールして、「選択された属性を変更する」をクリックして下さい。

## サーバー情報を ENSOFT に登録 (フローティングライセンス)

「ブラウザを開くフロントエンド」を開き、「サーバーを管理する…」をクリックします。「サーバー情報をエキスポートする…」をクリックし、ファイル(.olsiml)を保存して、ENSOFT に送信して下さい。下記の図をご参照下さい。




 © 2026 ENSOFT CORP.




ユーザー名とパスワードを求めるダイアログが表示されます。以前にパスワードを設定済みの場合は、パスワードを入力して、「Sign in」をクリックし続行して下さい。以前にパスワードを設定しておらず、今回もパスワードの設定を省略したい場合には、欄を空白のままにして「Sign in」をクリックして下さい。以前にパスワードを設定していないけれど、今回パスワードを設定したい場合には、上記の「OLicense ウェブインターフェイスのパスワードを設定」 の項目で、その設定方法の手順について参照して下さい。




 © 2026 ENSOFT CORP.

## ライセンスの追加・アップデート

### OLicense-Server-Control を使用

Start ▷All Programs ▷ OLicenseServer ▷OLicense-Server-Control から OLicense-Server-Control を開きます。ライセンスをインポートするには、サーバーが既に作動している必要があります。サーバーが作動していない場合には、「開始/終了」タブ内の「サービスを開始する」か「ローカルを開始する」をクリックして下さい。

ライセンスファイルをインポートするにいは、「ライセンスのインポート」タブを開きます。テキストボックス内にファイル名を入力するか、...をクリックしてライセンスファイルをブラウズして下さい。そして、「ライセンスファイルをインポートする」ボタンをクリックします。

### ウェブインターフェイスを使用

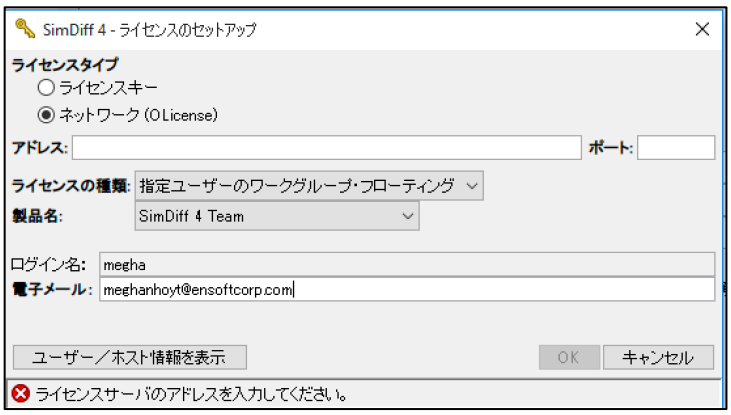
OLicense サーバーのウェブインターフェイスをブラウズして下さい。この過程は、サーバーのアドレスとポートを分かっている場合には直接ウェブブラウザから、分かっていない場合には OLicense-Server-Control の「開始/終了」タブ内の「ブラウザを開くフロントエンド」ボタンを使用して実行することができます。

「ライセンスのインポート」セクションに、「Choose File...」ボタンがあります。このボタンをクリックし、インポートを望むローカルマシンからライセンスファイル(.olixml)を見付け出して下さい。

ファイルを選択すると、そのロケーションがテキストボックスに書き込まれます。そして、「選択された XML をインポートする」ボタンをクリックすることにより、OLicense-Server がライセンスをインポートし、そのライセンスが有効であれば、認証します。

## SimDiff でのライセンス設定

SimDiff のインストールをそれぞれ設定して、ライセンスサーバーに接続する必要があります。SimDiff ファイルメニューから「ライセンスのセットアップ」を選択します。




1. ライセンスタイプ：「ネットワーク(OLicense)」 を選択します。
2. アドレス：ライセンスサーバーのアドレスを入力します。アドレスは名前または IP アドレスのいずれかです。例：myserver.example.com または 93.184.216.34。
3. ポート: ライセンスサーバーのポートを入力します。デフォルトでは 80 となっています。サーバーのポート番号を変更する場合には、「ポート番号の設定」の項を参照して下さい。
4. ライセンスの種類：「ノードロックワークグループフロート」または「指定ユーザーのワークグループフローティング」を選択します（ワークグループフローティングライセンスは、指定ユーザークライアントまたはノードロッククライアントの混合プールにも対応します）。
5. 製品名：SimDiff エディションに一致する製品名を選択します（SimDiff 4 Team, SimDiff 4 Professional 等)。

## ライセンスの削除

ブラウザーフロントエンドを開き、ホームページの「ライセンスを管理する…」ボタンをクリックして下さい。聞かれた場合には、サーバーアドミニログイン情報を入力します。削除するライセンスの欄を探し、「アンロード」と「変更」の両欄のボックスにチェック印を付けます。同ページの下方にある「選択したライセンスを変更する」ボタンをクリックして下さい。

サーバーロックライセンス（例えば、ワークグループフローティングライセンス）を所有している場合には、削除キーが渡されます。サーバーロックライセンス使用のコンピューターを変更する場合は、ライセンスの削除を確認するために、このキーを ENSOFT に送信する必要があります。ライセンス削除の確認が済み次第、ENSOFT より変更先のコンピューターにロックされる新しいライセンスファイルが送信されます。

## フローティングライセンスの状態を確認

### ライセンスのチェックアウトを表示

「ブラウザを開くフロントエンド」を開き、「ライセンスレポート」内の「ライセンスを表示する」ボタンをクリックします。「フローティング(使用中)」欄には、インストールされているフローティングライセンスの本数と現在の使用人数が表示されます。

OLicense サーバーは、OLicense インストレーションディレクトリのサーバーログも維持します。デフォルトのインストレーションの位置は *C:\Program Files\Optimum GmbH\OLicenseServer* となっています。ログファイル名は、OL で始まり、*.log* の拡張子が含まれています。フローティングライセンスが割り当てられる度に、ファイルに記録されます。

### ワークグループフローティングライセンスのユーザーリストを管理

付属文書の「ワークグループフローティングライセンス管理ガイド」 を参照して下さい。